



三原中だより

令和3年度 第2号
発行 令和3年5月20日
八丈町立三原中学校



『輝く命』



校長 大澤 道明

新緑が眩しく輝き、日中は汗ばむ日も増えてきました。季節は着実に進んでいます。しかし、ゴールデンウィーク明けに緊急事態宣言が月末まで延長され、新型コロナウイルス感染症の季節は一向に春を迎える気配がありません。感染力が強いとされる変異株は、0歳児を含む若い世代までの感染が確認されています。学校の教育活動は、今回の宣言延長による大きな変更はありませんが、より一層の感染対策を講じながら、安全な教育環境を保つために努力してまいります。

5月9日(日)は母の日。私の実母は亡くなっているのですが、毎年、妻方の母にメールを送っています。必ず「ありがとね。」と返信の電話がくるのですが、内容のほとんどは私の体調をいたわる言葉ばかりです。会えるのは原則年末年始だけなのですが、今回もその日を楽しみにしてくれているという気持ちが伝わってきました。ありがたいですね。さて、私はあまりテレビの連続ドラマを観ないのですが、5月6日(木)の夜中に某テレビ局の「透明なゆりかご」という再放送ドラマが目にとまり、結局、短編の最終回まで観てしまいました。心に残ったこの話を元にして、10日(月)の朝礼で生徒たちに話をし、命の大切さを考える時間としました。 ～以下、校長講話抜粋～

昨日は母の日でしたね。世の中にはお母さんがいない人もたくさんいます。でも、血はつながってなくても色々な意味でのお母さんが周りにはいると思います。そんな方々にも感謝の気持ちを伝えられたのなら、母の日は、さらに素敵な日だと思います。母の日にちなんでの再放送だったのか、某テレビ局で産院を舞台にした「透明なゆりかご」というドラマをやっていました。最終回のタイトルは“7日間の命”でした。お母さんは赤ちゃんを宿すと約20週で胎動を感じます。そう、赤ちゃんがおなかの中で動くのです。かがやく命が宿っていることをお母さんは実感します。早く赤ちゃんに会いたい！そう思っている矢先にお医者さんから『赤ちゃんは、肺に大きな問題があります。出産後の数日は元気でも、すぐに手術などの処置をしなければなりません。それでも命をつなぎ止めることはできないと思います。体を傷付けずに、命が輝いている時間を幸せに生活することも選択の一つだと考えます。それを決めるのはお母さんたちです。今なら、産まないという選択もできます。』という辛い宣告でした。当然悩みました。出産はする、でも、辛い手術はさせないことを、お母さんとお父さんで決めたのでした。予定通りに赤ちゃんは産まれました。まるで健康そのもの。しかし、日に日にお乳を吸えなくなりました。輝く命の途絶える日がすぐそこまできています。そして、全ての愛情を注いだ命が・・・7日間、短く輝いた命でした。これで良かったのか、正しかったのか。苦しむお母さんに「命はこれからもお2人の心の中で輝いています。」との言葉に、ようやく新たな希望の光がお母さんの心に射し込んでいくのでした。



まだまだ我慢の日々が続きます。地域の方々との交流も現在は難しい状況ですが、地域とともに歩む学校づくりを推進するために、これからもお力添えをお願いいたします。

〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人

○たくましい人

○よく学ぶ人

〈校訓〉

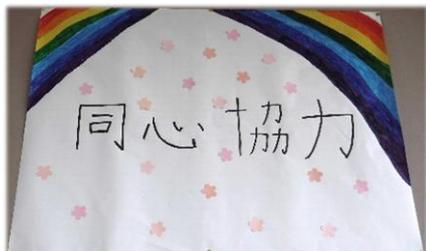
『紳士たれ・淑女たれ』

【新しくなりました】三原中学校ホームページ

<http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/mihara-jhs/>

各学年のようす

1年生 〈サンフレッチェ三原〉



入学してから1か月が過ぎました。中学校生活にも慣れ、中学生らしさが感じられるようになってきました。入学式での校長先生の「三本の矢」の話、覚えているでしょうか。個性的な3人が力を合わせることによって、より堅固なものになる。まさにそんな状態で頑張っています。

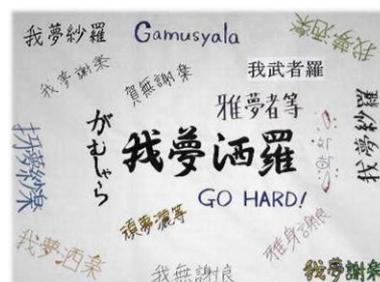
教室には金魚の元ちゃん、植物のジャボちゃん・レモたんも加わり、いい雰囲気です。3人がそれぞれ役割を分担し、育てています。優しい生徒たちです。

これからのいろいろな行事や学習に対して前向きに取り組もうとしている「サンフレッチェ三原」のメンバーの応援、よろしくお願いします。

【1学年主任】

2年生 〈「我夢洒羅」にかける思い〉

2年柴田組の今年の学級目標は「我夢洒羅」(がむしゅら)。正しくは「我武者羅」と書きますが、「13人が抱いているそれぞれの“夢”に向かって、まっしぐらに突き進んでいこう。」という意味を込めて、この字にしました。教室には、「賀無謝楽」、「頑夢灑等」、「雅身謝良」、「雅夢者等」など一人一人が考えた「がむしゅら」を掲示しています。



2年生に進級し、今年は生徒会活動や委員会活動、学校行事、そして部活動などで、「中堅学年」としての活躍が期待されますが、何事も“がむしゅら”に取り組み、活躍してほしいと願っています。

【2学年主任】

3年生 〈いよいよ中学校の最終学年となりました〉



始業式では、全員そろった顔ぶれを見て、3年生としてのスタートにかける意気込みや6人それぞれの想いを感しました。ここ1か月の様子を見ていても、新学期の行事や日常生活の様々な場面で、最上級生として積極的に行動する姿は新たな変化だと思います。

ちょっとシャイな3年生ですが、これからもっとそれを膨らませて成長していけるように、温かく見守ってください。

まだまだ、克服すべき課題はあるでしょうが、学級目標のとおり、「6人で紡ぐ三年間のストーリー」が完結できるように、「笑思いやり」をもって乗り越えてほしいものです。

卒業までのこの一年で、そこにあるのに今まで目に見えなかった気持ちが見える形となり、耳に届かなかった声が聞こえる言葉となって結実することを願っています。

【3学年主任】

薬物乱用防止教室



4月23日（金）に八丈島警察の防犯係の方を講師にお迎えし、薬物乱用防止教室が開かれました。例年1年生を対象としていますが、昨年度は臨時休業のため実施できなかったため、1・2年生合同で実施しました。

生徒たちは真剣な表情で参加し、違法薬物は、一見それとは分からないように姿を変えて身近な所に存在し、中学生でも中毒となる可能性があることや、一度使用すると決して元には戻れないことを学びました。

合同レク



4月17日（土）の2・3校時に合同レクを行いました。新学年の行事としては、初の催しです。例年は、3年生の修学旅行中に、1・2年生で合同遠足を実施していましたが、今年度はコロナ禍で修

学旅行が12月に延期されたため、全学年でレクをやる運びとなりました。

イニシアチブは3年生が自ら名乗りを上げ、レクの企画・準備・運営と全てを賄い、ビーチボールバレー、アメリカ横断ウルトラクイズ、たけのこニョッキと、趣向を凝らしたプログラムで、白熱したり、和気あいあいとしたり、笑いあったり、みんなで楽しむことができました。

新入生の歓迎、全校生徒の親睦、3年生のリーダーシップ発揮と、成果の多いレクになったと思います。終わった後、みんないい笑顔になっていました。

【3学年主任】



前期生徒総会



5月14日（金）に前期生徒総会が開催されました。年度が変わり、新たな役割を担う生徒が多い中、生徒会本部役員が中心となりリハーサルから総会まで、一人一人が責任をもって役割を果たそうとしていました。



当日は各委員会、地区会で昨年度の反省をもとに立案された前期の活動方針・活動計画が提案され、すべて承認されました。生徒会全員で協力し合って三原中学校をよりよくしていこうという姿勢が見られました。

【生徒会担当】

〈6月の主な行事予定〉

※道徳授業地区公開講座、発表会等の参観は、保護者のみとさせていただきます。

日	月	火	水	木	金	土
5/30	5/31 SC	1日 専門委員会 地区会	2日 職場体験(2)始 研修会 社協学習教室	3日 P連厚生・文 化部会	4日 開校記念日 職場体験(2)終	5日 芝生ボランテ ィア
6日	7日 朝のつどい プール清掃	8日 SC P連新旧理事 会	9日 小中合同避難 訓練（集団下 校） 職員会議	10日 P連総会	11日 臨時朝礼	12日 土曜授業 校外学習発表会 職場体験発表会 進路説明会 道徳授業地区 公開講座 教育実習終
13日	14日 SC 朝礼 安全指導	15日	16日 小中会 社協学習教室	17日 考査前補習	18日 考査前補習	19日
20日	21日 考査前補習	22日 考査前補習	23日 期末考査 職員会議	24日 期末考査	25日 期末考査 小中交流会	26日 漢検
27日 英検二次	28日 SC 朝礼	29日	30日 合同職員会議 社協学習教室	7/1 避難訓練 専門委員会	7/2 上級学校訪問 （3年）	7/3

* SC：スクールカウンセラーの勤務日

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談ください。（学校7-0057）
〈学校以外の相談窓口〉

☆八丈島教育相談所(2-0591) ☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)

☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)

☆東京都児童相談センター(03-3202-4152)